

アマルエット®配合錠「ケミファ」を 服用される患者さんへ



あなたがお飲みになるくすりは チェック です

アマルエット®配合錠1番「ケミファ」
チェック



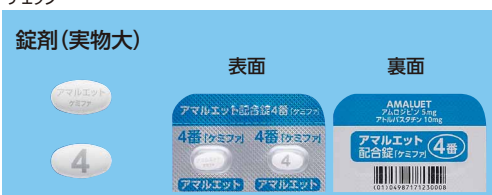
アマルエット®配合錠2番「ケミファ」
チェック



アマルエット®配合錠3番「ケミファ」
チェック



アマルエット®配合錠4番「ケミファ」
チェック



このお薬は、血圧を下げる成分(アムロジピン)と血液中のコレステロールを下げる成分(アトルバスタチン)が配合されたお薬です。

- 以下の方は使う前に必ず医師又は薬剤師に相談してください。
 - 以前に薬を飲んでかゆみ、発疹などのアレルギー症状がでたことがある人
 - 肝臓に障害のある人
 - 腎臓に障害のある人
 - 妊婦または妊娠している可能性がある人
 - 授乳中の人
 - 過度に血圧の低い人
 - 高齢者
 - 糖尿病の人
 - 甲状腺機能低下症の人
 - 遺伝性の筋疾患の人
 - 他のお薬を飲んでいる人
- ご自分の判断でこのお薬の服用を中止しないでください。医師または薬剤師の指示を守って服用してください。

服用されるときに注意していただきたいこと

- 筋肉の副作用としてごくまれに「横紋筋融解症」*が起ることがあります。次のような症状に気づいたら、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

● 筋肉が痛い ● 手足に力が入らない ● 尿の色が赤褐色になる

*「横紋筋融解症」とは…筋肉が障害され、筋肉痛や脱力などの症状があらわれ、筋の成分(ミオグロビン)が血液中に流れ出る病気です。赤褐色の尿が見られることがあり、放っておくと腎不全(腎臓の機能が低下し尿が出にくくなる)になることもあります。

- 劇症肝炎などの肝炎、肝機能障害や黄疸があらわれることがあります。次のような症状に気づいたら、医師または薬剤師に相談してください。

● 吐き気、嘔吐 ● 体がだるい ● 皮膚や白目が黄色くなる

- 血圧が下がることにより、めまい、ふらつきなどがあらわれることがありますので、高い所での作業、自動車の運転や危険を伴う機械を操作するときには注意してください。
- このお薬をグレープフルーツジュースと一緒に飲むことは避けてください。(このお薬の作用が強くなることがあります。)
- 飲み忘れた場合は、気がついた時に、できるだけ早く1回分を飲んでください。決して2回分を1度に飲まないでください。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。

● 副作用はどんなお薬にもありますが、早期に発見し適切な処置をおこなえば大事に至ることはほとんどありません。

- ほかにもお薬を服用して体調がおかしいと感じましたら、医師または薬剤師に相談してください。